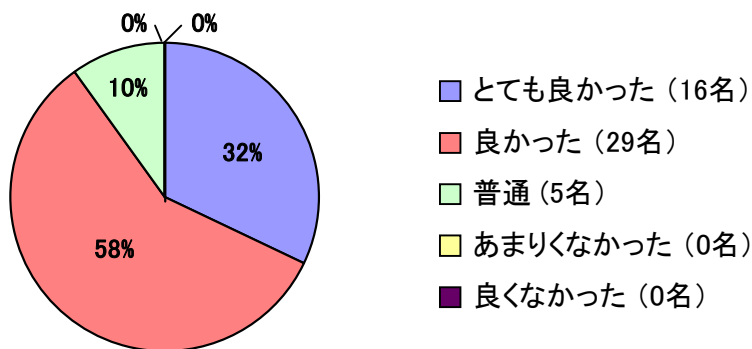


第3回 RecNet Fukuoka 講習会

アンケート集計結果（参加者62名、アンケート回収50名 <回収率 81%>）

Q1. 講習会に参加して、よかったですか？



Q2. 今後、改善した方が良くと思われる項目と改善法があれば提案して下さい。

日程・時間帯

- 時間配分を効率よく配分を守って実施
- 春頃がいい。時間帯は土曜PMからでいいと思う。
- 平日・夜がいい。
- もう少し早く終わって頂けるとありがたい。（少し早くはじまってもよいかと思えます）

開催場所

- 地図をつけていただくとベター
- 分かりやすい場所をお願いします。キャンパスが広くて分かりにくかった。
- 日程・時間帯は本日（土曜午後2時～6時）がとても参加しやすい時間でした。

その他

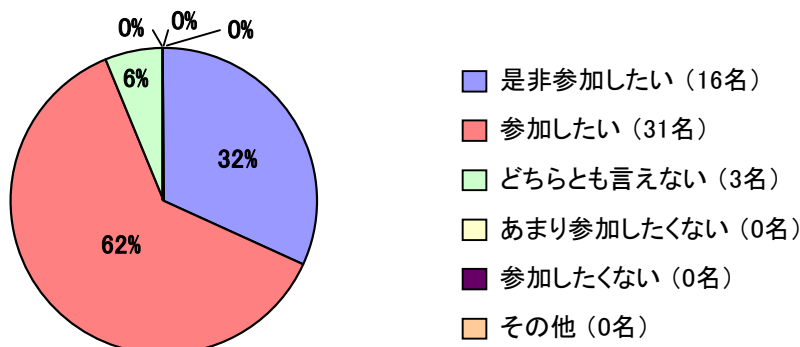
- どの項目も問題ありません。改善の必要はないと思います。

Q3. 今後、取り上げてほしいテーマがありましたら、お書き下さい。

- GCP解釈について
- PGx検討試験におけるIC内容について
- PGxの動向、関する試験の検討。実際に臨床研究を行っているドクターの声、など
- 安全性情報、IRB議事録の公開について、他の施設はどのように行っているのかとても興味があります。
- 医療機関におけるIRB(EC)の位置づけの認知拡大について（限られた時間の中での室の高い審査を維持することに重要性）
- 化学療法剤のことについて
- 治験薬概要書の読み方
- 治験事務業務に係る指針・法令の最新情報のまとめ、または指導補助。事務局として研究者、機関の長に対する支援、代行する業務の具体的な内容
- 認定CRCについて

- ヒトゲノム、ヒトES細胞関連の倫理委員会
- 実際の審議と結びつく理論や情報があれば取り上げてほしいと思います。Dalの理論やeラーニングの紹介はありがたい。
- 厚労省の講演も聴きたい

Q4. 今後の講習会にも参加したいと思いますか？



Q5. ご意見・ご感想・ご質問等がありましたら、ご自由にお書き下さい。

- PGxについてもう少しじっくり話を聞きたかった。
- 安全性情報のアルゴリズムはとても参考になりました。IRBの能率化に向けて役立ちます。
- 安全性情報の取扱いが悩むところです。私たちCRCは興味深く参加したのですが、今後是非是非責任医師、分担医師対象の講習会を開催して頂きたいです。
- 安全性情報の取扱いについては、自分も関与する所であるため興味深かった。ICRWebは実際にやってみよう、周りにも紹介してみようと思います。
- 安全性情報の取扱等、興味深い内容でためになりました。もう少し深くまで勉強していこうと思います。
- 模擬審査は有意義でした。講習会に参加した人の意見もきけて判断が分かれるところ等。
- 治験試験終了後、有害事象がでた場合(程度にもよるが)被実験者への情報提供が必要では？
- 単なるレクチャーだけでなく、実際現場の問題を双方向性に話し合えるようなセッションが今日のように入るのはよいことではないでしょうか。
- 講習会の継続を期待します。
- 今回初めて参加したが、どういう立場の方が参加するのか不明な感じがした。IRB委員が対象であるなら、もっとアピールして対象者に来てもらったほうがよいと思った。
- 施設にもどって各委員に伝達し、活用させていただきます。ありがとうございました。
- 市中病院には厚労省からの通知も届かず、11月頃偶然に指針改正を知り、体制整備に慌てております。熊本の民間病院レベルではあまり話題にもなっておらず、今日は大変勉強になりました。各学会等を通じ、発表に際し、4月以降は対応していなければ受付をしないといった告知など、研究者への情報提供が緊急に必要なのではないかと感じております。今後ともよろしくご指導ください。
- 倫理指針の改定についての悩みが解決しました。ありがとうございました。
- 会場の温度がやや低かった。寒い時期ということもありますが、ご考慮いただければと感じました。